

都市消防委員会(9月10日) わしの恵子議員

次々と変更し膨れ上がる計画。工事費もわからない

390 mのささしま地下通路

9月10日に都市消防委員会が行われ、ささしま地下通路について審議が行われました。

並行2本の動く歩道まで設置

ささしま地下通路は、名古屋駅南の笹島交差点からささしまライブ24地区（下広井町交差点南）までの約390mの巨大な計画です。今回、通路幅を約6mから約8.5mに広げ、ムービングウォーク（動く歩道）も設置するという変更案が示されました。事業費がいくらになるのかについて、当局は「現時点では示せない」と無責任な姿勢。100億円以上と言われます。

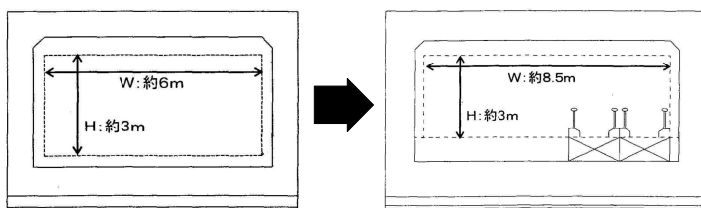
この巨大地下通路、当初は約300mの計画でしたが、今年の予算審議では約390mになり、枝道を追加。今回はムービングウォークを追加と、規模がふくれ上がっています。ムービングウォーク設置は、ささしまライ

歩行者の将来予測

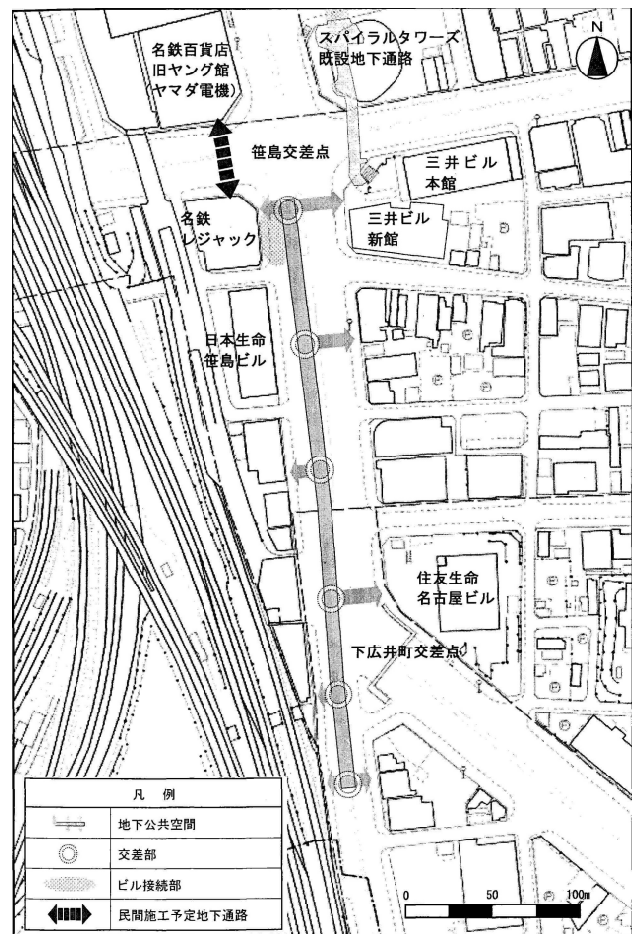
	現況	2017年度 ささしま地区 開発時	名駅南地区 開発時
笹島交差点西側	3600人	6300人	9700人
下広井町交差点西側	1800人	4500人	6600人

現況は2012年5月。平日8時台の1時間当たりの歩行者数

一気に拡大された地下通路の断面（幅6mから8.5mに）



ブ24地区の大企業などからの要望で、設置費は民間でと言っていますが、維持管理費などは不明。わしの恵子議員は、「財政が厳しいときに、事業費も示さないで巨大大事業を進めることは問題だ」と指摘しました。



「名城住宅跡地への中国領事館に反対」の請願

減税・自民・民主・新政の多数で採択に

請願審査では「名城住宅跡地に中国領事館の建設をするな」という2本の請願が審査されました。自民や民主などが採択を強行しようとする中で、わしの恵子議員は国際問題でもあり慎重な対応を求め、継続審査にすべきと主張しましたが採択されてしまいました。

都市消防委員会（2012年9月10日）の請願審査の結果

請願名	請願者	結果	備考
名城住宅跡地を駐名古屋中華人民共和国総領事館の用地として売却することに反対する決議及び意見書提出に関する請願	中国へ名城住宅跡地売却に反対する会	採択	共産党と公明党は採決にふさわしくないと保留を求めましたが、多数で採択されました。
地元住民など名古屋市民のための名城住宅跡地利用を求める請願	名城住宅跡地利用を考える会		

